

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和5年6月12日
タイトル	「おおつかっ子探検隊」がひまわりの苗を植えてくれました。
水土里レポーター名	長崎県山田原第2土地改良区 力野和久

山田原第2地区内に大塚小学校があります。3年生のおおつかっ子探検隊の皆さんがわが故郷吾妻町をどのようにしていきたいかとの意見を出し合いました。その中で町を花いっぱいになりたいとの意見が出されました。山田原第2土地改良区においても今まで、芝桜、百日紅、ノースポールやコスモスを植えてきましたが、緑肥として作付けしていたソルゴーに代え景観作物としてひまわりを植えることにし、学校に相談したところ子ども達との意見が合致し植付をお願いする事となりました。当日は、バスで現地まで移動し、理事長より歓迎のあいさつ。早速植付の説明をして作業開始です。農家の皆さんが次々に苗を運んでくれます。子ども達はショベルで植え込んでいきます。1人で50本、100本植えたよと声が聞こえてきました。見る見る間に4,000本の苗が植え込まれました。7月下旬には満開の花が咲く事でしょう。子ども達からは是非迷路を作ってくださいとの要望もあり作ることにしました。今年は小学生が植付た500㎡の他に農家の皆さんが機械で播種したものも含めて1ha（約8万本）のヒマワリが満開になることでしょう。雲仙市のグリーンロードを通過の際は一度車を止めてご観覧ください。

【連絡先：0957-38-6266】



【ひまわりの苗を植えるおおつかっ子探検隊と農家のみなさん】